



熱の移動を防ぐ



冬を快適に過ごすためのポイント

POINT

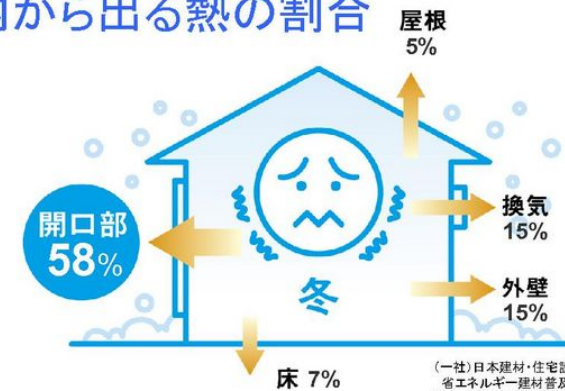
熱を“逃がさない”



窓からの熱の浸出を防ぐ

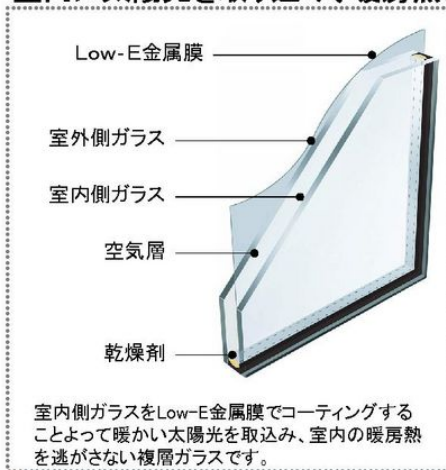
Low-E複層ガラス等の断熱性能の良いガラスの他、内窓をつけ二重窓にすることで効果的にあたたかさを保つことができます。

冬に室内から出る熱の割合



Low-E複層ガラス(断熱タイプ)

室内に太陽光を取り込み、暖房熱を外へ逃しません



■断熱性 部屋の熱を内側で反射

..... 単板ガラスを100%としたときの..... 冷え込みゾーンの割合

Low-E複層ガラス (断熱タイプ) ニュートラル (3mm+A12+3mm)

29%

複層ガラス (3mm+A12+3mm)

49%

単板ガラス (3mm)

100%

節約・節電

冷暖房費がこんなにお得！



■想定地域: 仙台 ■木造2階建て(120.07㎡) ■想定生活者4人 ■暖房: 20℃ 冷房: 27℃(就寝時28℃)・60% 冷暖房運転方法: 『住宅事業建委主の判断におけるエネルギー消費量計算方法の解説』スケジュールによる間欠運転(生活者が各居室にいる間は冷暖房を行う運転)

Low-E複層ガラスが有効です！

Low-E複層ガラスの優れた断熱性能が、室内の熱の移動を抑え暖房効率を高めます